



功労・功績をたたえて

むらやま いちろう
村山一郎 氏(69)

「このような賞をいただき、大変光栄です。これからも、子どもたちのスポーツ育成を支え、楽しく安全なスポーツ環境づくりに努めてまいります」

昭和61年にスポーツ少年団認定員資格を取得して以来、長きにわたり各種競技のコーチを務め、団員の技術向上に貢献したほか、子どもたちがスポーツをする機会の創出に尽力されました。

部活動の地域移行への体制整備にも携わり、現在も継続して指導者養成に力を注ぐなど、スポーツ少年団理念の継承とスポーツを通した健全な青少年の育成に大きく寄与されました。

文部科学大臣表彰【生涯スポーツ功労者】

中高生がバトルする「本の魅力」

11月9日 ピブリオバトル

おすすめの本を紹介し合い、一番読みたくなった本（チャンプ本）を投票で決める書評合戦「ピブリオバトル」。秋田県大会の予選として、「ピブリオバトル 2025 in AKITA 湯沢大会」が市役所本庁舎1階市民ロビーで開催され、中学生11人、高校生4人がバトラーとして参加し、舌戦を繰り広げました。

当日の観覧者による投票の結果、中学生大会では中山聰太さん（皆瀬中学校3年：写真上）が紹介した「三日間の幸福」（三秋綱／著、KADOKAWA／メディアワークス文庫）、高校生大会では阿部煌弥さん（湯沢高校2年：写真左）が紹介した「僕はロボットごしの君に恋をする」（山田悠介／著、河出書房新社／河出文庫）がチャンプ本に選ばれました。



地域に根差した伝統芸能を次世代へ

11月8日 秋田県こども民俗芸能交流大会

「秋田県こども民俗芸能交流大会」が横手市の秋田ふるさと村ドーム劇場で行われ、板戸番楽保存会（皆瀬地域）が市指定無形民俗文化財「板戸番楽」の御神楽、荒舞を披露しました。

番楽を披露した皆瀬小学校・皆瀬中学校の児童生徒は「自分たちの代で板戸番楽を途切れさせないように、小さい子たちにも教えていきたい」と目標を話していました。



世界の頂点を目指して

10月22日 千葉 英明さん市長表敬訪問

9月28日に茨城県で行われた第42回JAWA全日本アームレスリング選手権大会において、男子ライトハンド部門で優勝した千葉英明さん（写真右）が、報告のため佐藤市長を表敬訪問しました。

千葉さんは来年6月に秋田市で開催される全国大会と、日本では初開催となる9月の世界大会に出場予定で「世界大会で優勝した人は県内にいないので、自分が一番になりたい。左右どちらも優勝できるよう練習に励む」と意気込みを語ってくれました。

ゆざわのほっこな話題

NEWS HOT LINE ニュースほっとライン



地域に笑顔を届ける

10月22日 「JAWA秋田スマイルチャリティ」による図書の寄贈

株式会社 JAWA秋田の職員有志による寄付団体「JAWA秋田スマイルチャリティ」から湯沢図書館へ図書20冊が寄贈されました。「JAWA秋田スマイルチャリティ」は、地域貢献の一環として社員の有志で寄付金を募り、それぞれの地域のかたがたへ感謝の気持ちを伝えたいという思いで行われている活動です。

同団体の高山梢さん（写真右端）は「移転後の図書館が湯沢市複合公共施設の新しいシンボルとなって、たくさんの方に利用してもらいたい」と話してくれました。

災害に備え 連携体制を強化

10月28日 「災害時の協力に関する覚書」変更協定式

市と東北電力ネットワーク株式会社横手電力センター（所長 吉田秀次：写真右）が締結している「災害時の協力に関する覚書」の変更協定式が行われました。これは、平成20年に取り交わした「災害時の協力に関する覚書」を「災害時の協力に関する協定書」に改め、災害時の停電防止を目的とした樹木の事前伐採に取り組む条項を追加するものです。

本変更により、災害時における電力供給の安定化と、市民の安全確保に向けた連携体制が一層強化されることが期待されます。

料金受取人払郵便

湯沢郵便局
承認

7

差出有效期間
令和8年3月
31日まで
(切手不要)

0 1 2 - 8 7 9 0

湯沢市佐竹町1番1号

湯沢市役所
ふるさと未来創造部
情報政策課
元気・魅力発信班 行

(差出人)
■住所

■氏名 ■年齢 ■性別

歳 男・女

■電話番号

※投稿は広報紙に掲載させていただく場合があります。

※ご記入いただいた個人情報は、記入内容に対する確認および回答、個人を特定しない形の統計情報、読者プレゼントの発送以外には使用しません。

※ご記入いただいた個人情報を同意なしに第三者に開示・提供することはありません。